

平成 29 年度 研究サマリー

研究会名称	腎不全研究会	
代表者所属	東海大学医学部腎内分泌代謝内科	
代表者氏名	深川 雅史	
研究方法・結果		
<p>本研究会は、腎不全の発症と進展の防止を前提とした腎不全病態の解明と新たな治療法の創出を目的として発足いたしました。腎不全の発症や進展のメカニズム、それを防止する治療法の研究、腎不全に伴う合併症の発症機序の解明と治療法の開発、新たな血液浄化療法の開発などが新しい角度から大いに進展することを企図いたしまして、尿毒症病態研究会、腎不全病態治療研究会として活動を続けてまいりました。さらに平成 22 年度より、これまで蓄積した基盤を引き継ぎ、更に発展させることを目的として腎不全研究会を設立し活動を続けております。</p> <p>平成 29 年度は、友 雅司先生（大分大学医学部附属臨床医工学センター）、森 建文先生（東北医科大学腎臓内分泌内科）を代表世話人として年次研究会を開催いたしました。</p>		
<p>*プログラム</p> <ul style="list-style-type: none">・指定講演「生体適合性材料の基礎－透析膜と血液の接触面で起こる現象の理解と制御－」 田中 賢 先生（九州大学先導物質化学研究所、山形大学有機材料システム研究推進本部）・一般演題 22 題 うち、会長賞 2 題、特別奨励賞 4 題を選出・ランチョンセミナー 1 題、イブニングセミナー 1 題		
研究成果（論文、学会発表、雑誌掲載等）		